

令和8年度の開業を目指します

豊岡新駅(仮称)の設置が正式決定

JR信越本線の北高崎駅と群馬八幡駅の間に、豊岡新駅(仮称)が設置されることが決定しました。設置場所は市宮中豊岡住宅団地の西側で、北高崎駅から約2.6キロ、群馬八幡駅から約1.4キロの位置です。3月27日、市と東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)は、新駅設置についての基本協定を締結。市は今後、令和8年度の新駅開業を目指して事業を進めていきます。今回号では、豊岡新駅(仮称)の概要についてお知らせします。問い合わせは、都市計画課(☎027・321・1269)へ。



本市と安中市を結び、県西部の暮らしと経済を支える基幹の鉄道路線・JR信越本線。住宅団地や工業団地を抱え、高崎経済大学なども近い豊岡地区に「豊岡新駅(仮称)」の設置が決まりました。

市は平成30年度から、地元住民へのアンケート調査の実施やJR東日本との協議の推進など、新駅の設置に向けて取り組んできました。今回、市とJR東日本は、新駅の設置についての基本協定を締結。設置が正式に決定しました。

新駅の設置により、自家用車と比べて環境への負担が少ない鉄道の利用を促進。沿線地域の活性化にもつながります。

令和8年度が目標 早期開業を目指します

新駅は、JR信越本線の北

高崎駅と群馬八幡駅の間に設置します。位置は、市宮中豊岡住宅団地の西側で、北高崎駅から約2.6キロ、群馬八幡駅から約1.4キロです。駅前広場を整備してパークアンドライド駐車場を設置するなど、利便性の高い駅を目指します。

開業時期や駅の名称は、今後、JR東日本と協議。市は、令和8年度を目標に、早期開業を目指します。

新たな橋を含む アクセス道路を整備

市は、新駅へのアクセス性の向上と、周辺道路の渋滞緩和などを目的に、アクセス道路を整備します。アクセス道路は、主要地方道あら町下室田線(経大前通り)から新駅を経由し、国道18号を結びます。

アクセス道路の一部には、烏川を渡る新たな橋「豊岡経大大橋(仮称)」も設置します。

新駅の概要は次のページでお知らせします

新駅設置に加え、まちづくりでも協力

JR東日本と連携協定を締結しました

市とJR東日本は、公共交通を軸としたまちづくりを進めていくための連携協定を締結しました。両者は今後、次世代移動サービスの構築や新駅設置による公共交通機関の利便性向上、首都圏への高崎の魅力の発信、イベント開催によるにぎわいの創出などに協力して取り組んでいきます。

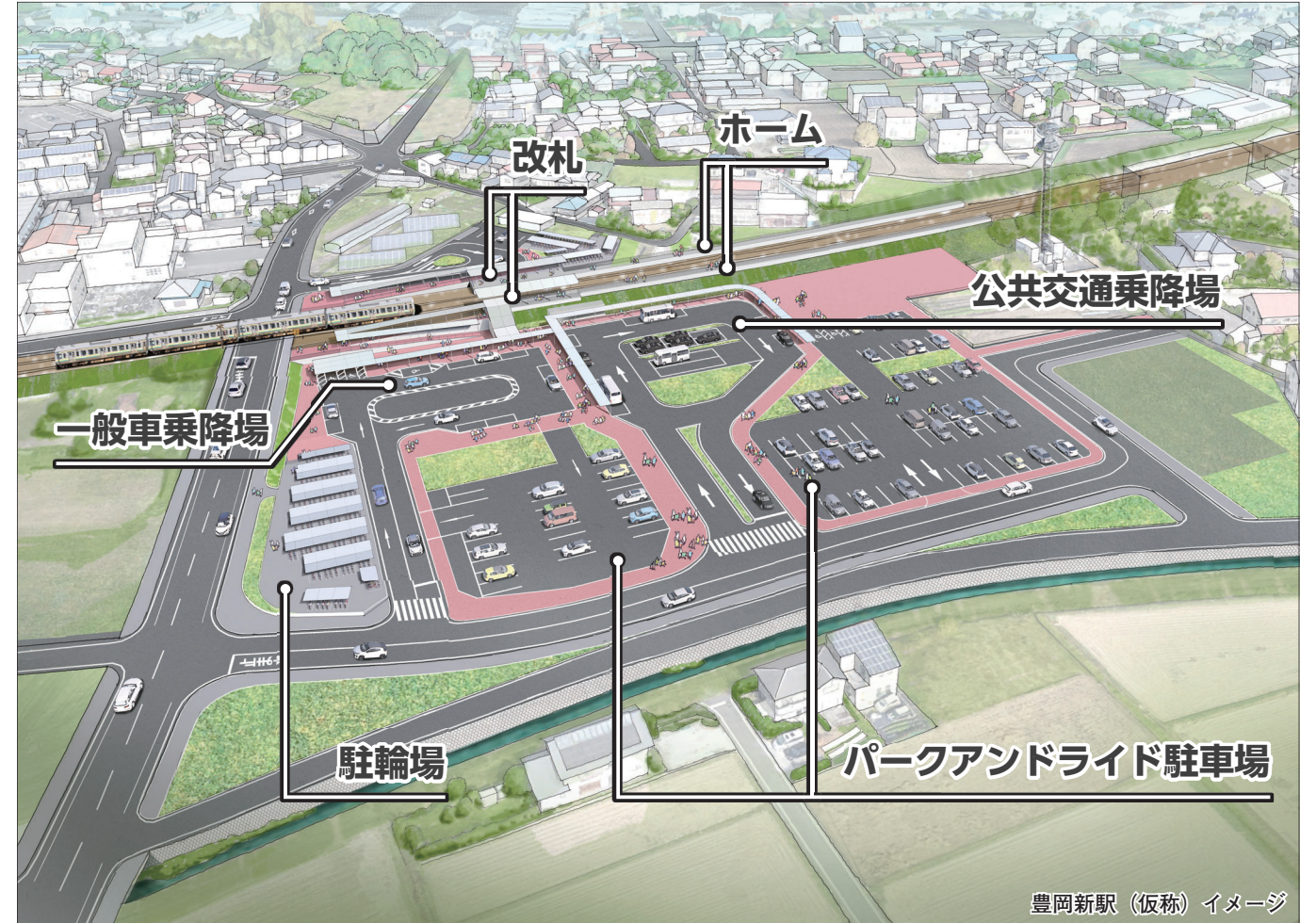
連携協定の主な内容

- **快適な次世代移動サービスの提供**
ぐるりんでのSuica利用など、情報通信技術を活用し利便性を向上。スムーズな移動の実現を目指します。
- **高崎の魅力発信による観光振興**
JR東日本の持つネットワークを活用し、本市の魅力首都圏に発信。地域ブランドを創出し、観光振興を図ります。
- **高崎ならではのイベントでにぎわいを創出**
文化・芸術・スポーツの各分野で魅力あるイベントを開催。にぎわいの創出と交流人口の拡大を目指します。



協定の締結式を3月27日に実施しました

3月27日、高崎市役所で、連携協定の締結式が行われました。締結式には、本市からは富岡賢治市長が、JR東日本高崎支社からは南沢千春支社長が出席しました。富岡市長は「本市のさらなる発展につながるものと確信している」と協定の持つ意義を強調。南沢支社長も「高崎はポテンシャルの高い都市。一緒に盛り上げていきたい」と応じました。



豊岡新駅（仮称）イメージ



田島順子さん
(下豊岡町)

車が使えない時も安心ですね
買い物など日常の外出や、旅行などでの遠出に、ぜひ利用したいです。通院で車を運転できない時も、電車での移動がしやすくなりますね。新駅をきっかけに、街がもっと住みやすくなると思います。



相川幸太さん
(中豊岡町)

新駅が待ち遠しいです
友達と遊びに出かける時などに電車を使います。いったん高崎駅まで自転車で行く必要があるのですが、家の近くに駅があったらすごく助かります。新しい駅ができるのが、本当に待ち遠しいです。



鈴木敏明さん・孝子さん
(上豊岡町)

車中心の生活が変わるかも
普段は車で移動することが多いのですが、運転免許の返納を考えると年齢になってきました。今は、鉄道を利用する機会が多くありませんが、新しい駅ができれば、車中心の生活が変わるんじゃないかと思っています。駅を中心に、地域がにぎやかになることも期待しています。

地域住民の皆さんに聞きました



広々とした駅前広場（イメージ）

豊岡新駅(仮称)の概要

- 所在地 = 中豊岡町・下豊岡町
- 路線 = JR信越本線
- 改札 = 簡易Suica対応
- ホーム = 2面2線 (幅2.1m～4.0m、長さ125m)
- 駐車台数 = 約120台

新駅は、簡易Suicaに対応した駅として整備します。広さ約1・5畝の駅前広場には、駐輪場やベンチ、トイレなどを設置。約120台が駐車できるパークアンドライド駐車場も設けられます。新駅までのアクセス道路を併せて整備することで、自家用車から鉄道へのスムーズな乗り換えが可能に。高崎駅周辺の混雑を避けて、鉄道利用の利便性を高めます。

パークアンドライド駐車を駅前広場に整備します

自家用車から鉄道への乗り換えがスムーズに